

米空母艦載機による弾薬落下事故について（要請）

平成16年7月19日、横浜市泉区において、米空母艦載機のヘリコプターH-60から弾薬落下事故が発生しました。

幸い人的な被害はなかったものの、弾薬及び弾薬箱が民家に隣接した駐車場など広範囲に落下しており、一步間違えば人命にかかわる事故につながりかねません。

当協議会は、これまでも、機会あるごとに、航空機からの落下物の防止等、飛行の安全対策の確立を要請してまいりましたが、このような事故の発生は、地域住民に不安を募らせるものであり、誠に遺憾であります。

貴職におかれては、今後このような事故が起きることのないよう、次のことについて、より一層の配慮と対策を講ずることを（米軍に申し入れるよう）強く要請します。

（ ）内は日本側への要請に挿入します。

- 1 早急に事故原因を究明し、事故再発防止に万全を期すること。
- 2 武器弾薬等の安全管理を徹底すること。
- 3 航空機の整備点検及び住民の安全に十分配慮した飛行を徹底するなど、安全対策を確立すること。

平成16年7月20日

在日米海軍司令官	フレデリック・R・ルイ少将	}	殿
在日米海軍厚木航空施設司令官	リード・A・エクストロム大佐		
外務大臣	川口順子		
防衛施設庁長官	山中昭栄		

神奈川県基地関係県市連絡協議会

会長	神奈川県知事	松沢	成文
副会長	横浜市長	中田	宏
副会長	横須賀市長	沢田	秀男
副会長	相模原市長	小川	勇夫
	藤沢市長	山本	捷雄
	逗子市長	長島	一由
	大和市長	土屋	侯保
	海老名市長	内野	優
	座間市長	星野	勝司
	綾瀬市長	見上	和由